

概要版

人が真ん中の まちづくりプランⅢ

第3次大牟田市地域福祉計画・第3次大牟田市地域福祉実践計画
(平成27～31年度)



大牟田市・大牟田市社会福祉協議会

地域福祉とは・・・

私たちが住むまちには、小さな子どもや高齢者、障害者など様々な人が住んでいます。それぞれの暮らしの中では、子育てや介護の問題から生活上の不安まで、様々な生活課題を抱えることが少なくありません。

しかし、住民同士のつながりが弱くなり、誰がどのような生活課題を抱えているのかを把握することは、難しくなっています。



一人暮らしなので、ちょっとしたことでも不安。



災害のときに助け合ったり、犯罪を防げるようなご近所につながりがあると安心だよね。

子育てについて相談し合える仲間がいるといいんだけどな・・・



ボランティア活動や NPO 活動に参加したいけどどうしたらいいの？



どうすれば解決できる？

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、市民、地域、社会福祉協議会、行政が力を合わせて生活課題を把握し解決に取り組むこと、それが「**地域福祉**」です。

「自助」「共助」「公助」の考え方

地域福祉を進める上では、自分や家族で問題解決に向け努力する「自助」、地域でお互いに支え合う「共助」、制度に基づく公的な福祉サービスである「公助」という3つの視点が必要です。状況に合わせてこの3つを組み合わせることが、生活課題の解決を効果的に進めることにつながります。

じじょ
自助…市民一人ひとりができること



例えば、

- 普段からお互いにあいさつしたり、困っている人に声かけをする。
- 支援が必要な場合はまわりに声をかける。
- ボランティア活動や地域活動に関心を持つ。

きょうじょ
共助…みんなのできること

例えば、

- 隣の家の電気が点いているか気をつけておくなど、日頃から見守り合う。
- 地域活動の情報を発信し、参加を呼びかける。
- 障害について理解を深める学習会を開催する。



こうじょ
公助…公的機関が取り組むこと

例えば、

- ボランティアの養成講座を実施する。
- 地域組織の取組みを支援する。
- 公的な相談窓口について周知啓発する。



住民が抱える生活課題を解決していくためには、地域における人と人とのつながりを大切にし、お互いに助けたり助けられたりする関係やその仕組みをつくっていくことで、地域全体をより良いものにしていく必要があります。

そのためにどのような取組みが必要か、市民の皆さんとともに考え、まとめたものが「**人が真ん中のまちづくりプランⅢ～第3次大牟田市地域福祉計画・第3次大牟田市地域福祉実践計画～**」です。

「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり」を目指して・・・

「ひとづくり」

「地域づくり」

「仕組みづくり」を進めます！

地域

「みんなで支え合う地域づくり」に取り組みます

地域住民一人ひとりの理解と協力のもと、声かけや見守りなどの地域福祉活動を推進するために、地域住民、ボランティアや地域組織などによる活動の充実に取り組みます。

具体的には…

地域組織による活動の充実

- 小地域ネットワーク活動の推進
- 地域組織活動の推進
- 災害時における円滑な支援活動の推進

地域住民、ボランティアなどによる活動の充実

- 地域住民による活動の支援
- ボランティア・NPOなどによる活動の支援
- 災害時におけるボランティアの体制整備

ひと

「つながりを育む人づくり」に取り組みます

住民同士がお互いを理解し、受け入れる心もちながら「支え合い、助け合う」ことができるよう、意識啓発や担い手の育成に取り組みます。

具体的には…

意識啓発

- 人権意識の啓発
- 地域福祉活動の周知啓発
- 寄付文化の醸成

担い手育成

- 地域活動者の発掘
- 各種ボランティアの養成
- 福祉教育の推進



仕組み

「生活課題の解決に向けた包括的な仕組みづくり」に取り組みます

生活課題の解決を図るには、公的機関による解決機能の強化と、地域における解決の仕組みづくりの両方を充実させることが大切です。専門性や継続性、即時対応性や柔軟性など、それぞれの長所を活かし連携・協力しながら、生活課題の解決に向けた包括的な仕組みをつくりまします。

具体的には…

公的機関による解決機能の強化

- 相談機能の充実
- 福祉サービスを利用しやすい環境づくり

地域における解決の仕組みづくり

- 地域住民による見守りの充実
- 地域組織による課題の共有と解決策の検討

- 住民・専門機関・行政の連携による解決

重点課題と取組みの方向性

① 災害時における要配慮者に対する支援

高齢者や障害者、乳幼児などの「要配慮者」は、災害時に特別な支援が必要です。

地域社会全体で防災対策の充実を図ることはもちろん、要配慮者を含めた防災訓練の実施や避難行動要支援者名簿の作成など、実行性のある避難支援体制を構築します。

② 生活困窮者への自立支援

経済的に困窮している人が、最低限度の生活を維持できない状態に陥らないよう早期に支援することが求められています。

そのため、住民や専門機関、行政が連携・協力しながら、地域福祉の視点を持って新たな自立支援対策を実施します。

【基本理念】

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり

【基本目標】

1. つながりを育む人づくり

ひと

【施策】

意識啓発

担い手育成

【取組項目】

- 人権意識の啓発
- 地域福祉活動の周知啓発
- 寄付文化の醸成
- 地域活動者の発掘
- 各種ボランティアの養成
- 福祉教育の推進

2. みんなで支え合う地域づくり

地域

地域組織による活動の充実

地域住民、ボランティアなどによる活動の充実

- 小地域ネットワーク活動の推進
- 地域組織活動の推進
- 災害時における円滑な支援活動の推進
- 地域住民による活動の支援
- ボランティア・NPOなどによる活動の支援
- 災害時におけるボランティアの体制整備

3. 生活課題の解決に向けた包括的な仕組みづくり

仕組み

公的機関による解決機能の強化

地域における解決の仕組みづくり

- 相談機能の充実
- 福祉サービスを利用しやすい環境づくり
- 専門機関や住民との連携による解決
- 地域住民による見守りの充実
- 地域組織による課題の共有と解決策の検討
- 行政や専門機関との連携による解決

大牟田市が策定する「第3次大牟田市地域福祉計画」と大牟田市社会福祉協議会が策定する「第3次大牟田市地域福祉実践計画」は、この施策体系を共有して、地域福祉を推進します。

～ 第3次大牟田市地域福祉実践計画の概要～

1. つながりを育む人づくり

ひと

●企業など退職者向けボランティア活動のすすめ

高齢者がこれまで培った経験豊富な知識や技術を地域社会に活かすために、企業退職者などのボランティア活動への参加を促進します。

●市民サポーター・地域デビュー講座などの実施

地域活動に参加する方法を考えるなど、地域活動参加への動機づけを行います。



地域ボランティア養成講座
ワークショップの様子

2. みんなで支え合う地域づくり

●ふれあいサロン活動の活性化

地域支援拠点としてのふれあいサロン活動の充実に努め、生きがい対策や居場所の確保、介護予防に取り組みます。

●住民参加型福祉サービスの充実

生活支援サービス利用件数の増加に対応するため、多様な担い手を養成し、サービス供給体制を確立します。



ふれあいサロン活動の様子

地域

3. 生活課題の解決に向けた包括的な仕組みづくり

仕組み

●生活困窮者対策のための総合生活支援相談の充実

潜在化している生活課題や深刻な福祉課題を早期に発見し支援できるよう、地域協働による見守り・訪問活動の強化や相談機能の充実に努めます。

●市民後見人などの養成

判断能力が十分でない人が不利益を受けないよう、法的に援助する「成年後見制度」の周知に努め、市民後見人を養成します。



大牟田市成年後見センター

大牟田市社会福祉協議会は、住民の皆さんとともに生活課題の解決に取り組みます。

地域の主な相談窓口



内容に応じて、下記の機関に相談できます。

内容	相談機関	電話
高齢者に関する制度や生活上の相談	中央地区 (担当校区：上官・大牟田・大正・中友・白川・平原)	41-2676
	手鎌地区 (担当校区：明治・手鎌)	59-6020
	吉野地区 (担当校区：上内・吉野・倉永)	41-6025
	三池地区 (担当校区：高取・三池・羽山台・銀水)	41-5506
	三川地区 (担当校区：みなと・天領)	41-5298
	駿馬・勝立地区 (担当校区：駿馬南・駿馬北・天の原・玉川)	41-2020
障害者に関する制度や生活上の相談	障害者相談支援事業所 ハーツ	59-0803
	サンローレル	53-0122
	あじさい	55-8555
子ども・子育てについての相談	大牟田市児童家庭相談室（児童家庭課内）	41-2684
	つどいの広場（えるる内）	52-5656
女性のための相談	大牟田市女性センター（中央地区公民館内）	43-1012

こんなときは...

- 物忘れが進み、金銭管理などに不安が生じたとき・・・
- ちょっとした家事のお手伝いが必要なとき・・・
- 家族の介護のことで悩んでいるとき・・・
- 経済的に困窮し、何らかの支援が必要なとき・・・

大牟田市社会福祉協議会

電話：57-2519（代表）ファクス：57-2528



どこに相談したらいいかわからないときは・・・

大牟田市 保健福祉総務課 地域福祉推進室

電話：41-2660 ファクス：41-2675